科目一覧(曜日・時限順)

秋学期

曜日	時限	講義番号	科目名	担当者	募集人数	キャンパス
		20	宗教社会学Ⅱ	熊田一雄	5	日進
月	2	32	仏教と文化Ⅱ	木村文輝	8	日進
		21	インド仏教の思想Ⅱ	石田尚敬	4	日進
月	3	39	東洋史特殊講義B-Ⅱ	広中一成	1	日進
	3	80	マクロ経済学Ⅱ	吉田雅彦	5	名城公園
		81	マクロ経済学Ⅱ	渡邉隆俊	3	名城公園
		24	現代社会と宗教Ⅱ	伊藤雅之	6	日進
月	4	40	古文書学Ⅱ	中川すがね	6	日進
		41	地域史特殊研究C-Ⅱ	松島周一	5	日進
火	1	71	国際社会論	杉山知子	3	日進
		5	言語・文化と教育入門	藤田賢	5	日進
		26	禅の思想Ⅰ-Ⅱ	清野宏道	11	日進
火	2	46	古典文学研究Ⅱ	川名淳子	9	日進
	_	47	日本の思想Ⅱ	下川玲子	6	日進
		48	日本史特殊研究A-Ⅱ	松薗斉	10	日進
		73	産官学連携講座Ⅱ	松岡昌幸	10	日進
		6	Business English b	道添栄一	4	日進
火	3	7	ドイツ語会話Ⅱ	三宅恭子	11	日進
]	49	東洋史特殊研究A-Ⅱ	松下憲一	14	日進
		50	日本の近代文学Ⅱ	吉田遼人	10	日進
		85	ミクロ経済学Ⅱ	王嘉陽	2	名城公園
火	4	86	ミクロ経済学Ⅱ	岡谷良二	15	名城公園
		87	ミクロ経済学Ⅱ	三好向洋	3	名城公園
水	1	56	アジアのなかの日本文化Ⅱ	小崎智則	8	日進
\1\		74	英語研究特講Ⅱb	野口朋香	5	日進

曜日	時限	講義番号	科目名	担当者	募集人数	キャンパス
水	2	57	書道文化4Ⅱ	明園劉作勝	4	日進
小		58	日本民俗学Ⅱ	蛸島直	2	日進
水	3	59	仏教と芸術Ⅱ	高橋早紀子	6	日進
7K	4	29	仏典講読Ⅱ	引田弘道	1	日進
	†	60	言語と文化Ⅱ	三木理	4	日進
木	1	33	宗教心理学Ⅱ	熊田一雄	5	日進
\\\	_	62	イギリス文学研究b	星久美子	5	日進
木	2	10	日本語学Ⅱ	多門靖容	8	日進
木	4	11	Interpreter Guide	山田貴将	1	日進
		35	宗教と民俗文化Ⅱ	小林奈央子	2	日進
金	2	65	アメリカ文化特講 I b	高木眞理子	1	日進
		66	日本の思想Ⅱ	林淳	9	日進
金	3	14	英語研究特講 I b	前田満	3	日進
金	4	67	大衆文化論	松崎博	5	日進
金	5	79	マクロ経済学Ⅱ	佐橋倫一	5	名城公園

授業時間帯

【日進キャンパス】 【名城公園キャンパス】 1 時限 9:30~11:00 9:00~10:30 11:10~12:40 10:40~12:10 2時限 3時限 13:30~15:00 13:10~14:40 4時限 15:10~16:40 14:50~16:20 16:30~18:00 5時限 16:50~18:20

科目一覧(ジャンル別)

言 語

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
5	 言語・文化と教育入門 	 第二言語習得・応用心理言語学 	藤田賢	秋	火	2	5	日進
6	Business English b	国際ビジネスと異文化理解	道添栄一	秋	火	3	4	日進
7	ドイツ語会話Ⅱ	ドイツ語会話の基礎を学ぶ	三宅恭子	秋	火	3	11	日進
10	日本語学Ⅱ	ことばの仕組みを探ろう。	多門靖容	秋	木	2	8	日進
11	Interpreter Guide	英語運用能力を高めながら自国文化や歴史に 対する知識を深め発信しよう	山田貴将	秋	木	4	1	日進
14	英語研究特講 I b	言語とコミュニケーションの仕組み	前田満	秋	金	3	3	日進

宗 教

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
20	 宗教社会学Ⅱ 	 現代世界の宗教と社会 	 熊田一雄	秋	月	2	5	日進
21	インド仏教の思想Ⅱ	ナーガールジュナ(龍樹)著『中論』を読む	石田尚敬	秋	月	3	4	日進
24	現代社会と宗教Ⅱ	宗教共同体とユダヤ・キリスト教文化	伊藤雅之	秋	月	4	6	日進
26	禅の思想Ⅰ-Ⅱ	鎌倉仏教と道元禅、『正法眼蔵』に学ぶ道元の まなざし	清野宏道	秋	火	2	11	日進
29	仏典講読Ⅱ	『法華経』を読む	引田弘道	秋	水	4	1	日進
32	仏教と文化Ⅱ	無宗教日本の葬式仏教	木村文輝	秋	月	2	8	日進
33	宗教心理学Ⅱ	現代日本の宗教、心理複合運動	熊田一雄	秋	木	1	5	日進
35	宗教と民俗文化Ⅱ	私たちの身近にある民俗宗教②	小林奈央子	秋	金	2	2	日進

文化・歴史

講義番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
39	東洋史特殊講義B-II	中華民国の成立からアジア太平洋戦争の終結 までの中国近代史	広中一成	秋	月	3	1	日進
40	古文書学Ⅱ	日本近世の古文書を読む	中川すがね	秋	月	4	6	日進
41	地域史特殊研究C-Ⅱ	戦国・織豊期の尾張	松島周一	秋	月	4	5	日進
46	古典文学研究Ⅱ	王朝の和歌を読む	川名淳子	秋	火	2	9	日進
47	日本の思想Ⅱ	 日本思想史(近世中期から近代まで) 	下川玲子	秋	火	2	6	日進
48	日本史特殊研究A-Ⅱ	古代・中世の女房・女官	松薗斉	秋	火	2	10	日進
49	東洋史特殊研究A-II	北魏の歴史	松下憲一	秋	火	3	14	日進
50	日本の近代文学Ⅱ	大正期以降の小説表現史	吉田遼人	秋	火	3	10	日進
56	アジアのなかの日本文化Ⅱ	漢字・漢文・漢学の日本文化への影響	小﨑智則	秋	水	1	8	日進
57	書道文化4Ⅱ	隷書の古典を学ぶ(漢代を中心に)	明園劉作勝	秋	水	2	4	日進
58	日本民俗学Ⅱ	日本の口承文芸や俗信を考える。	蛸島直	秋	水	2	2	日進
59	仏教と芸術Ⅱ	「法界仏像」から読み解く仏教的世界観	高橋早紀子	秋	水	3	6	日進
60	言語と文化Ⅱ	日本語の語彙(ケーススタディ)	三木理	秋	水	4	4	日進
62	イギリス文学研究b	イギリス文学を通して学ぶ歴史と文化(19世紀 以降)	星久美子	秋	木	1	5	日進
65	アメリカ文化特講Ib	20世紀以降の「アジア系」アメリカ人のコミュ ニティについて学ぶ	高木眞理子	秋	金	2	1	日進
66	日本の思想Ⅱ	近代の国家と宗教	林淳	秋	金	2	9	日進
67	大衆文化論	ブロードウェイ・ミュージカル:アメリカ社会を 映し出す鏡	松崎博	秋	金	4	5	日進

政 治

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
71	国際社会論	国際社会の課題・平和・取り組み	杉山知子	秋	火	1	3	日進

その他

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
73	 産官学連携講座Ⅱ 	 観光政策論と持続可能な観光 	松岡昌幸	秋	火	2	10	日進
74	英語研究特講Ⅱb	非言語コミュニケーションの役割について考え る	野口朋香	秋	水	1	5	日進

経済

講義 番号	科目名	副題	担当者	学期	曜日	時限	募集 人数	キャンパス
79	マクロ経済学Ⅱ	総需要-総供給分析と国際マクロ経済学の基礎	佐橋倫一	秋	金	5	5	名城公園
80	マクロ経済学Ⅱ	マクロ経済学の基礎理論	吉田雅彦	秋	月	3	5	名城公園
81	マクロ経済学Ⅱ	経済学の「森」全体を鳥瞰する	渡邉隆俊	秋	月	3	3	名城公園
85	ミクロ経済学Ⅱ	ミクロ経済学の基礎から学ぼう	王嘉陽	秋	火	4	2	名城公園
86	ミクロ経済学Ⅱ	経済学の基礎	岡谷良二	秋	火	4	15	名城公園
87	ミク□経済学Ⅱ	消費者行動と生産者行動の分析	三好向洋	秋	火	4	3	名城公園

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 5	秋	言語	言語・文化と教育入門		藤田賢	火	2	5
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
							日進	
第一言	第二言語習得•応用心理言語学							

第二言語習得研究から外国語学習・外国語教育の在り方について考えます。特に、人間はどのように言語を習得するか、母語と第二言語の関係はどのようになっているか、第二言語習得の認知メカニズム、動機づけなどについて学びます。

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

課題・レポート等の配信。チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している)。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 6	秋	言語	Business English b		道添栄一	火	3	4
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
	国際ビジネスと異文化理解						日進	

【講義内容】

本講では、教科書でビジネス、文化等に関する記事をまず読みます。CD を聴きながら、国際ビジネスマナー、異文化理解等基本的な英語読解力、単語力、思考力を身につけることを目指すとともに、対話を通じて実用性の高いビジネス英会話の練習をします。中級レベルの内容です。予習を前提に授業を進めます。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。課題・レポート等の配信。チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している)。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 7	秋	言語	 ドイツ語会話Ⅱ 		三宅恭子	火	3	11
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
	ドイツ語会話の基礎を学ぶ						日進	

「習うドイツ語」から「使うドイツ語」を指向します。生きたドイツ語に実践的に対応できるように運用能力を養成します。各回の授業ではドイツ語圏の文化や生活など、ドイツ事情に関する会話を中心にドイツ語の会話力を高めます。あわせてドイツおよびヨーロッパに対する理解を深めます。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 10	秋	言語	日本語学Ⅱ		多門靖容	木	2	8
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
	ことばの仕組みを探ろう。						日進	

【講義内容】

日常言語への内省と問立てを通じ、様々なレベルでのことばの仕組みを探る。秋学期は、句、文、を主に扱いながら意味と構文について考える。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 11	秋	言語	Interpreter Guide		山田貴将	木	4	1
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
							□\#	
英語運	英語運用能力を高めながら自国文化や歴史に対する知識を深め発信しよう						日進	

本授業は、通訳ガイドに関する講義と実技演習を通じて、英語運用能力の土台を固めながら、様々な言語・文化背景を持つ 人々と効果的にコミュニケーションを図る力を向上させることを目的としています。また、グローバル社会で活躍するには言語運 用能力に加えて、自国の文化や歴史に対する知識を深めることが不可欠です。よって、本授業では、自国の観光名所・地理・ 文化・歴史に関する基礎知識を習得し、それをシンプルな英語で表現するための力を訓練します。学期末にはそれまでに学ん だことを基に英語で(パワーポイント)プレゼンテーションを行います。

本講座は、通訳案内士を目指すための講座ではありません。また、中級学習者を対象としています。

【パソコンの利用方法】

オフィスアプリケーション (Word、Excel 等)の利用。Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。課題・レポート等の配信。チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している)。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名	科目名		曜日	時限	人数
番号 14	秋	言語	英語研究特講 I b		前田満	金	თ	3
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
	【副題】 言語とコミュニケーションの仕組み						日進	

【講義内容】

秋学期の授業では、私たちの日常的なコミュニケーション活動と社会における言語の働きについて考えます。コミュニケーションはよく単なる情報のやりとりだと言われますが、これはあまりにも単純な見方です。人と人がことばを交わすとき、私たちは無意識のうちにとても多くの判断を同時にしかも瞬時に行なっています。また、会話をするさいの暗黙のルールがいくつもあります。さらに、実際に言われたことに加え、会話の含みのように本当は何も言っていないのに相手に伝わるメッセージもあります。この授業では、コンテクストの重要性、そして言語の社会行動としての側面に注目し、コミュニケーションの仕組みを明らかにします。また、この授業では、英語におけるコミュニケーションのあり方にも光をあて、日本語のコミュニケーションとの類似点と違いを浮き彫りにします。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。

【WebCampus の利用方法】

講義資料の配信。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 20	秋	宗教	宗教社会学Ⅱ		熊田一雄	月	2	5
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
現代世界の宗教と社会						日進		
【講義内容】								
現代社会における宗教と社会の関係を、テキストに沿って概説する。								
【パソニ	コンの利	引用方法】						
授業で	は使用	しない。						
【Micr	osoft	: Teams の利	l用方法】					
講義資料の配信。								
【Web	Camp	ous の利用方法	去】					
授業で	は使用	しない。						

						1		
講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 21	秋	宗教	インド仏教の思想Ⅱ		石田尚敬	月	3	4
【副題】	【副題】							
		/ !!= !!!> ===	3 / 12 12			日進		
ナーガ	ールジ	ュナ(龍樹)著[「中論』を読む				口進	
【講義区	【講義内容】							
本講義では、インドにおける仏教思想の展開を扱います。特に、ナーガールジュナ(龍樹)の『中論』とその注釈書								
)- , , 一 居典) 7 。阿哥克莱弗 — [五月秋。如苏丛龙。则于克林克,龙上,孔丛柳。后张之) [明湖 [上加]							

本講義では、インドにおける仏教思想の展開を扱います。特に、ナーカールシュナ(龍樹)の『中論』とその注釈書について、原典とその翻訳を講読し、大乗仏教の理論的な側面を考察します。秋学期の授業では、唯識、中観といった大乗仏教の諸思想がいかに誕生し、学派として意識されていったのかについても解説します。

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。課題・レポート等の配信。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 24	秋	宗教	現代社会と宗教Ⅱ		伊藤雅之	月	4	6
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
							□\#	
宗教共	宗教共同体とユダヤ・キリスト教文化						日進	

この講義では、わたしたちのものの見方や考え方、感じ方の基盤となるような幅広い現象を宗教文化と捉え、その 具体的な内容を検討する。そして受講生たちが身近な文化現象の背後にある(広義の)宗教への理解を深めてい くことを目的とする。秋学期は、人々の幸福と宗教共同体との関係、および欧米の価値観の基盤となっているユダヤ・キリスト教文化の特徴について概観する。

授業への感想を Teams に書き込んでいただきますが、むずかしい場合はコメント用紙に手書きでも構いません。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。講義資料の配信。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 26	秋	宗教	禅の思想Ⅰ-Ⅱ		清野宏道	火	2	11
【副題】							ヤンパス	ζ
	鎌倉仏教と道元禅、『正法眼蔵』に学ぶ道元のまなざし						日進	

【講義内容】

鎌倉仏教を踏まえ、道元の思想の特性を学びます。特に、「修行とさとりの関係」を中心に、『正法眼蔵』によって道元禅の基本となる考え方をとらえます。『正法眼蔵』は、道元の著作中、最も大部なものであり、「道元思想の礎」といわれることもあるほど重きが置かれる典籍です。そこには、仏道に対する姿勢や心構えをはじめ、仏教における哲理の探求、そして現代にも通用するような、円満な人生を歩む視点が、仏法を通して綴られています。道元は、仏道をどのようにとらえ、歩むべき人生としたのか。本講義では、その深奥に迫ります。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数		
番号 29	秋	宗教	仏典講読Ⅱ		引田弘道	水	4	1		
【副題】						開講キャンパス				
『法華経』を読む								日進		
【講義区	内容】									
『法華絲	怪』を読	みます。秋学期	まま門品で、観音信仰について	て考えて	みたいと思います。観音	の力を	念じる	ことの		
威力の	強さが	如何ほであった	のか、考えていきます。							
【パソニ	1ンの利	川方法】								
授業で	は使用	しない。								
【Micr	osoft	Teams の利	用方法】							
授業では使用しない。										
【Web	Camp	us の利用方法	<u>z</u>]							
授業では使用しない。										

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 32	秋	宗教	仏教と文化Ⅱ		木村文輝	月	2	8
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
	無宗教日本の葬式仏教						日進	

本講義では、多くの人々が自らのことを「無宗教」と言いながら、その一方で宗教的な事柄に関わっている現代日本の状況を読み解きます。具体的には、明治維新以来の日本における仏教を中心とする宗教史を概観するとともに、現代日本人の「無宗教」意識、「ほとけ」という語にこめられた意味、仏教からみた「尊厳」、葬式仏教の意義と状況などを考察します。テキストには木村文輝著『仏法僧の現在』(八千代出版)を用います。また、本講義は一方的な知識の伝達ではありません。授業の中では、出席者からの意見表明も歓迎したいと思います。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

受講生への必要情報の伝達。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 33	秋	宗教	宗教心理学Ⅱ		熊田一雄	木	1	5
【副題】	【副題】					開講キャンパス		ζ
現代日本の宗教、心理複合運動						日進		
【藩姜□	【講義内容】							

【講義/4谷】

現代日本における宗教と心理療法の相互乗り入れ現象を扱う。依存症からの「回復」には、患者同士が支え合う 「自助グループ」に参加することが必要だが、この自助グループが実は宗教である。それを扱う。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 35	秋	宗教	宗教と民俗文化Ⅱ		小林奈央子	金	2	2
【副題】						開講キ	ヤンパス	
私たち	私たちの身近にある民俗宗教②						日進	

【講義内容】

日本の民俗宗教は、長い歴史のなかで変容を繰り返しつつ醸成されてきました。現在は神話に登場する神々を祭 神とする神社も、歴史をさかのぼると仏教に基づく霊場として隆盛を極めていた過去があったり、神と仏が融合する 文物や痕跡がいまなお確認できる場所も少なくありません。そうした、身近にありながら意外と知られていない、人 びとの間に息づく宗教や信仰について、担当者がフィールドワークで得た知見も交えながら授業をしていきます。 一般学生には学期中に Teams を通して課題を出すことがありますが、Teams を利用されない開放講座の方へは個 別に対応致します。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 39	秋	文化・歴史	東洋史特殊講義B-Ⅱ		 広中一成 	月	3	1
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
中華民国の成立からアジア太平洋戦争の終結までの中国近代史							日進	
【講義内容】								
中華民	中華民国の建国からアジア太平洋戦争が終結するまでの中国近代史をたどる。秋学期では、満洲事変からアジア							
太平洋	:戦争ま	での歴史を取り	り上げる。					
【パソニ	コンの利	引用方法】						
授業で	は使用	しない。						
【Micr	osoft	: Teams の利	用方法】					
講義資料の配信。								
【Web	Camp	ous の利用方泡	去】					
授業で	授業では使用しない。							

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 40	秋	文化·歴史	古文書学Ⅱ		 中川すがね 	月	4	6
【副題】	【副題】					開講キャンパス		
日本近世の古文書を読む						日進		
「悪恙」	【莘姜内容】							

日本近世の古文書の入門的授業です。初歩的な古文書の読解や翻刻の方法、パソコン等でのデジタルアーカイブの検索方法などを学びます。

若尾俊平ほか編『増訂近世古文書解読字典』柏書房をテキストとして使用します

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

課題・レポート等の配信。講義資料の配信。チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している)。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 41	秋	文化·歴史	 地域史特殊研究C-Ⅱ 		松島周一	月	4	5
【副題】						開講キ	ヤンパス	
戦国・織豊期の尾張						日進		

この時代の尾張は、織田弾正忠家の台頭、織田信長の活躍、清須会議後の織田体制と織田信雄の動向、豊臣秀 次の入国など多くの出来事によって歴史が紡がれている。それらの意味と関連を考えつつ、さらにそこから当時の 日本史を捉え直すような視点も鍛えていきたい。毎回1つずつのテーマを取り上げて講義するが、それらがつなが って全体として1つの流れが見えてくるような構成を作っていきたいと考えている。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 46	秋	文化·歴史	古典文学研究Ⅱ		川名淳子	火	2	9
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
	王朝の和歌を読む						日進	

【講義内容】

本講座では、『小倉百人一首』でよく知られた和歌を読み解く。恋歌や別れの歌、人生の述懐歌、季節のうつろいを描いた歌など、人の〈こころ〉が生み出した珠玉の〈ことば〉を読み味わう。あわせて歌人にまつわる興味深いエピソードや伝説も辿ってゆく。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 47	秋	文化·歴史	 日本の思想Ⅱ 		下川玲子	火	2	6
【副題】					開講キ	ヤンパス	ζ	
	日本思想史(近世中期から近代まで)						日進	

「日本の思想 I 」に引き続き、日本の近世中後期から近代までの思想を扱う。江戸中期には朱子学批判が生じるが、儒教における批判者である伊藤仁斎や荻生徂徠の思想、儒教そのものを否定した本居宣長や平田篤胤の国学思想などを読解する。幕末には尊王攘夷思想が起こるが、明治期になり西洋思想を前面的に受容することになる。この時期の思想家として、福沢諭吉・中江兆民・幸徳秋水などを扱う。テキストはプリントを使用する。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

学期 ジャンル

科目名

授業では使用しない。

授業では使用しない。

授業では使用しない。

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

【WebCampus の利用方法】

講義

P13320	3 743	- 1 - 11	1188		<i>-</i>		1.3150	/ \//		
番号 48	秋	文化・歴史	日本史特殊研究A-Ⅱ	松薗斉				10		
【副題】						開講キ	ζ			
古代•□	中世の変	女房•女官		日進						
【講義内容】										
1.プロロ	ューグ		9.	中世前期	の女房・文化(鎌倉期) [、	7				
2.平安	時代の	女房と文化 I	10	10.中世後期の女房・文化(南北朝・室町期) I						
3.平安	時代の	女房と文化Ⅱ	11	11.中世後期の女房・文化(南北朝・室町期) Ⅱ						
4.平安	時代の	女房と文化Ⅲ	12	12.中世後期の女房・文化(南北朝・室町期)Ⅲ						
5.平安	時代の	女房と文化IV	13	13.中世後期の女房・文化(戦国期)						
6.中世	前期の	女房と文化(院)	政期) I 14	14.中世後期の女房・文化(戦国期)						
7.中世前期の女房と文化(院政期)Ⅱ 15.エピローグ					グ					
8.中世	前期の	女房•文化(鎌倉	津期)Ⅲ							
【パソニ	【パソコンの利用方法】									

担当者

曜日 | 時限 | 人数

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 49	秋	文化·歴史	 東洋史特殊研究A-Ⅱ 		松下憲一	火	3	14
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
北魏の歴史						日進		

4世紀から6世紀にかけて中国の華北を支配した遊牧民の王朝・北魏について考察する。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 50	秋	文化·歴史	日本の近代文学Ⅱ		吉田遼人	火	3	10
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ.
大正期以降の小説表現史					日進			

【講義内容】

明治 40 年前後、日本の近代文学は確立期を迎えるに至りました。しかしながら、その事実は、〈小説〉をいかに書くかという問題が解消されたことを意味しません。大正、昭和と時代が推移しても、〈小説〉表現は新しい感性によって模索され続け、その問題意識は現代文学の担い手たちにもなお抱かれています。本講義では、その具体的な諸相について、大正期以降の文学史を彩る文豪の足跡や現代作家の活躍に目を向けながら考えてゆきます。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 56	秋	文化·歴史	アジアのなかの日本文化Ⅱ		小﨑智則	水	1	8
【副題】	【副題】					開講キ	開講キャンパス	
漢字・漢文・漢学の日本文化への影響					日進			

日本文化に対して、歴史的にとりわけ大きな影響を与えているのが中国の文化です。中国の文化は、外交使節や留学僧、貿易を通して直接に、あるいは朝鮮半島を経由して、漢籍と共に日本に伝わり、様々な形で現在に受け継がれています。インド発祥の仏教でさえ、少なからず中国文化のフィルターを透過して日本に到達しています。本講義では、そうした中国の漢字や漢文の世界が、どのように日本の言語・文学・思想に受容されてきたのかを概観したいと思います。なお、教材はプリントを配布します。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 57	秋	文化·歴史	 書道文化4 II 		明園劉作勝	水	2	4
【副題】						開講キャンパス		
隷書の古典を学ぶ(漢代を中心に)					日進			

【講義内容】

石刻・木簡隷書の歴史的位置付けを理解し、隷書の書風の多様性について学ぶ。古典の臨書により、隷書の用筆・運筆法や結構法を理解し、表現技法の幅をもたせる。

書道道具一式を用意してください。但し下敷きは不要です。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 58	秋	文化·歴史	日本民俗学Ⅱ		蛸島直	水	2	2
【副題】						開講キ	ヤンパス	
日本の口承文芸や俗信を考える。						日進		
日本の日本人云や俗信を考える。								

日本民俗学の幅広い研究対象のうち、口承文芸(昔話・伝説・都市伝説など)や俗信(呪術・禁忌・予兆・ト占・妖怪・幽霊・民間医療)を主たる対象にし、その成立背景や法則性を考える。なにげなく語られる伝承の意味や背景を読み解きます。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 59	秋	文化·歴史	仏教と芸術Ⅱ		高橋早紀子	水	თ	6
【副題】	【副題】					開講キャンパス		
	「法界仏像」から読み解く仏教的世界観					日進		

【講義内容】

「法界仏像」とは、仏身や着衣の上に仏教的世界を象徴する様々なモティーフ(諸形象)が表された特殊な如来像の総称です。本講義では、こうした「法界仏像」の作例を取り上げ、諸形象の解釈や図像変遷の分析を通して仏教的世界観を読み解きます。授業形態は講義・グループワーク・授業内テスト・見学会からなり、講義ではパワーポイントを用いて多くの画像を提示し、適宜レジュメを配布します。

講義では Teams を併用しますが、PC や Teams が使えなくても聴講可能です。学生を中心としたグループワーク(3回分を予定)や授業内テスト(1回分を予定)、美術館・博物館の見学会(別日振替で1回分を予定)等が含まれます。

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。課題・レポート等の配信。チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している)。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 60	秋	文化·歴史	言語と文化Ⅱ		三木理	水	4	4
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
							日進	
日本語の語彙(ケーススタディ)						口進		

「言語と文化 I 」で学んだことを基礎として、日本語の語彙について更に深く学び、理解を深めることを目的とします。具体的な事例(地名、人名等)を採り上げ、その特徴などについて考察していくつもりです。また、折に触れて他言語の事例を紹介したり、他分野からの視点を紹介する機会もあるかと思います。語彙(単語)に関する「豆知識」を増やしていくことよりも、学術的に考察することのおもしろさを味わいたい皆さんの聴講を歓迎します。

授業資料や課題を、印刷物として配布することは原則としてありません。事前のガイダンス等において、 Microsoft Teams の操作への習熟をお願いいたします。学期中は、大学のサポートデスクもご活用ください。 (Teams に関して、教師と学生とでは画面や操作法が異なる場合があるため、皆さんの質問に対して十分に対応 できない場合があります。どうかご了承ください。)

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。課題・レポート等の配信。チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している)。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 62	秋	文化·歴史	イギリス文学研究 b		星久美子	木	1	5
【副題】	【副題】						開講キャンパス	
						日進		
イギリス文学を通して学ぶ歴史と文化(19世紀以降)							口進	

【講義内容】

この授業では、19 世紀、とくにヴィクトリア朝から現代に至るイギリスおよびイギリス以外の英語圏の文学を概観し、各時代を代表する作品について作者の生涯、あらすじ、登場人物の描写、英語表現、主題・技法、歴史的・社会的・文化的背景などについて学びます。

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

課題・レポート等の配信。講義資料の配信。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 65	秋	文化·歴史	アメリカ文化特講 I b		高木眞理子	金	2	1
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
								
20 世紀	2以降0	の「アジア系」ア	メリカ人のコミュニティについて	学ぶ			日進	

アメリカにおける日系、中国系、フィリピン系などの戦前の移民の経験を理解した上で、資料(日本語、英語)を読み解きながら、第二次大戦中・戦後から最近までの各アジア系アメリカ人コミュニティのアメリカにおける経験を概観する。移民一世、二世のオーラルヒストリーなどを通じ、社会背景と移民の経験について学び、特に、移民母国とアメリカとの国際関係やアメリカにおける偏見との戦いの意味を探る。特に戦時中の日系人強制収容については、映像や資料を通じてその背景を理解し、現在のアジア系のおかれている状況についても考察したい。

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。課題・レポート等の配信。チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している)。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
番号 66	秋	文化·歴史	日本の思想Ⅱ	 林淳 	金	2	9
【副題】					開講キ	ヤンパス	ζ
						日進	
近代の	国家と	宗教				口進	

【講義内容】

明治維新で国家と宗教との関係は激変した。廃仏毀釈の対象になった寺院や霊山は破壊された。伊勢神宮は、御師が廃止となって神宮のまわりの景観は変わった。キリスト教は禁教ではなくなって、英語教育、女子教育で人気をとった。何よりも天皇が神聖な君主として崇敬され礼拝の対象になった。しかし敗戦で神聖な君主は、象徴になって一変する。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限	人数
番号 67	秋	文化·歴史	大衆文化論	松崎博	金	4	5
【副題】					開講キ	ヤンパス	ζ
						日進	
ブロー	ドウェイ	・ミュージカル:	アメリカ社会を映し出す鏡			口進	

アメリカ大衆文化の華、ブロードウェイ・ミュージカルを、音源や映像資料などを使いながら、娯楽作品としてだけではなく、その時々のアメリカ社会を映すか鏡として検討します。新規の映画公開、映像ソフトの発売、公演スケジュールにより、シラバスが変更されることがあります。

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している)。講義資料の配信。

【WebCampus の利用方法】

レポート課題登録。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 71	秋	政治	国際社会論		杉山知子	火	1	3
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
	か 細	晒. マチュ. 野かく	7.			口准		
国际任云の味趣・平伯・取り組み								
【副題】 国際社会の課題・平和・取り組み					開講キ	センバス 日進	ζ	

【講義内容】

授業では、国際社会とは何か、その歴史的背景、20 世紀から今日まで国際社会にはどのような課題があるのか、 国際社会と国際関係はどのようにリンクしているのか、具体例をあげながら検討していきます。授業時に資料を配布 する予定です。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。課題・レポート等の配信。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 73	秋	その他	産官学連携講座Ⅱ		松岡昌幸	火	2	10
【副題】	【副題】					開講キ	キャンパス	
							 日進	
■観光政	観光政策論と持続可能な観光						니뜨	

秋期の授業では、観光政策に着目し、観光まちづくりに必要な基礎的な知識や汎用的な技能を身に付ける。また、日進市が推進する「ぐるぐる日進」にも触れ、観光政策に関する実践的かつ実務的な知識を修得する。さらに、社会学、宗教学、経済学、民俗学、英語教育、ホスピタリティ・マネジメント等の視点から、日進市で有効な観光政策(観光 SDGs)を考察する。講師陣は日進観光まちづくり協会職員、大学講師の混合によるオムニバス形式の連携講座で、当授業における優秀者には、日進市から「観光 SDGs 修了認定書」が授与される(予定)。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

授業では使用しない。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 74	秋	その他	英語研究特講Ⅱb		野口朋香	水	1	5
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
非言語	非言語コミュニケーションの役割について考える						日進	

【講義内容】

この授業では、文化を非言語コミュニケーションの見地から考えていきます。主に日米での非言語行動を比較しな がら、私達が意識的・無意識的に行うコミュニケーションのプロセスで、非言語コミュニケーションが人間関係のなか でどのような役割を果たしているかについて考察します。

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。

【WebCampus の利用方法】

レポート課題登録。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数	
番号 79	秋	経済	マクロ経済学Ⅱ		佐橋倫一	金	5	5	
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ	
							7 1 ct //\[Ī	
総需要	総需要-総供給分析と国際マクロ経済学の基礎					1	城公園	湿	

マクロ経済学 II では、マクロ経済学 I の分析に基づき、AD-AS 分析やマンデル=フレミング・モデルを学習する。まず、既習の IS-LM 分析から総需要曲線を導出する。次に、労働市場の分析を踏まえ総供給曲線を導出し、AD-AS 分析に進む。ここでは古典派とケインジアンを対比して分析する。また、マンデル=フレミング・モデルにおいて、国際収支を考慮したときの財政金融政策の効果を学習する。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。課題・レポート等の配信。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 80	秋	経済	マクロ経済学Ⅱ		吉田雅彦	月	თ	5
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
	マクロ経済学の基礎理論					名城公園		

【講義内容】

日本経済を分析する上で、マクロ経済学の知識は必要不可欠です。本授業では、日本経済をダイナミックに動かす経済指標の決定やその相互関係を学びます。また、政府の経済政策、特に財政政策や金融政策の仕組みや有効性について学びます。

【パソコンの利用方法】

授業では使用しない。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。授業では使用しない。課題・レポート等の配信。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数	
番号 81	秋	経済	マクロ経済学Ⅱ		渡邉隆俊	月	3	3	
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ	
						~	城公園	Ī	
経済学	経済学の「森」全体を鳥瞰する					1	14% (27)	八国	

「マクロ経済学 I」は、いわゆる財市場(生産物市場または実物市場)を中心にして学習しました。この「マクロ経済学 II」では、まずは閉鎖体系を前提として、貨幣市場と労働市場を組み入れて、三市場の同時均衡点を求めます。そこで。金融市場の分析、IS=LM 分析、総需要曲線、総供給曲線について論じます。さらに、海外との関係をも考慮した、開放体系のオープンマクロと呼ばれる分野についても学びます。

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。課題・レポート等の配信。

【WebCampus の利用方法】

授業では使用しない。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 85	秋	経済	ミクロ経済学Ⅱ		王嘉陽	火	4	2
【副題】	【副題】							
ミクロ経	ミクロ経済学の基礎から学ぼう 名城公園							
【講義区	内容】							
この授	業では	、経済学の基本	x的な単位である消費者と生産	者について質	学習する。消費者につい	いては、	複数の)財の
選択を	選択を理論的に分析する方法を学習する。生産者については、生産費用の構造について、経済学でよく用いられ							
る理論	る理論を学習する。							
T 11°1 1-	「パソファの利用ナナー							

【パソコンの利用方法】

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。

【WebCampus の利用方法】

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 86	秋	経済	ミクロ経済学Ⅱ		岡谷良二	火	4	15
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
		k				\$	名城公園	
経済学	(/) 基 份	Ê				7_	17% 22 6	퍼
【講義区	【講義内容】							
この授	この授業では、経済学の基本的な単位である消費者と生産者について学習する。消費者については、複数の財の							
選択を	選択を理論的に分析する方法を学習する。生産者については、生産費用の構造について、経済学でよく用いられ							

【パソコンの利用方法】

る理論を学習する。

Microsoft Teams、WebCampus の利用。

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。課題・レポート等の配信。

【WebCampus の利用方法】

受講者への連絡。

講義	学期	ジャンル	科目名		担当者	曜日	時限	人数
番号 87	秋	経済	ミクロ経済学Ⅱ		三好向洋	火	4	3
【副題】						開講キ	ヤンパス	ζ
消費者	行動と	生産者行動の	分析			2	城公園	袁
【講義区	内容】							
消費者行動の基礎である2財モデルと、生産者行動の基礎である費用関数を用いた分析の基礎を学習する								
【パソニ	【パソコンの利用方法】							
授業で	授業では使用しない							

【Microsoft Teams の利用方法】

講義資料の配信。課題・レポート等の配信。チャット(教員への連絡手段のひとつとしてオフィスアワーに記載している)。

【WebCampus の利用方法】